



人を想い、
地球を想う

証券コード: 5192

第111期 年次報告書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

三ツ星ベルト株式会社

▶ トップメッセージ | Top Message

株主の皆さまには、平素格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

第111期の概況をお届けするにあたりまして、株主の皆さまのご懇情に心から厚くお礼申し上げます。

当連結会計年度における国際経済は、終結の見通しが立たないウクライナ情勢や不透明な米国の通商政策、長引く中国経済の低迷に加え、イラン情勢の悪化を背景とした中東地域の緊張の高まりや石油供給を巡る懸念の拡大により、先行き不透明感が一段と強まりました。

このような環境のなか、当社グループでは、変化にぶれない強い企業体質の確立を進め、2030年度の「ありたい姿」の実現に向け、2024年度から2026年度までの3年間を計画期間とする「'24中期経営計画」を2024年5月14日に公表いたしました。当該期間を成長加速期間として収益性、資本効率性、設備投資額、株主還元、ESGの各々にKPIを設定し、これらの達成に向け取り組ん

でおります。

当連結会計年度の当社グループの業績は、売上高92,298百万円（前連結会計年度比2.0%増）、営業利益8,678百万円（前連結会計年度比2.8%減）、経常利益10,178百万円（前連結会計年度比11.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は、7,392百万円（前連結会計年度比18.4%減）となりました。

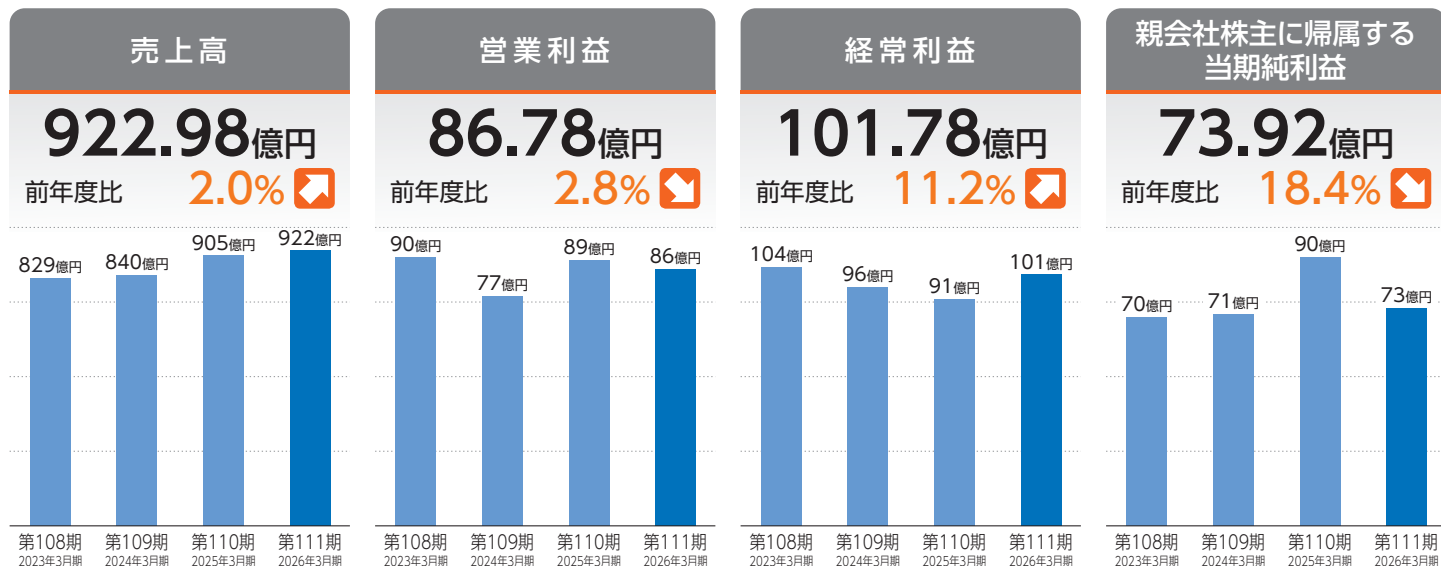
株主の皆さまには、今後とも一層のご指導とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

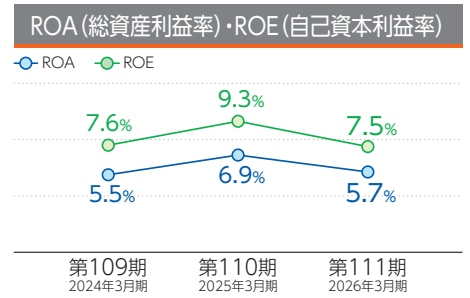
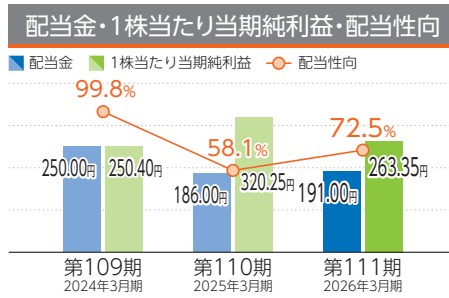
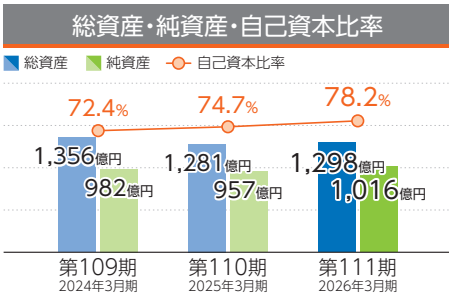
2026年6月



代表取締役社長 池田 浩

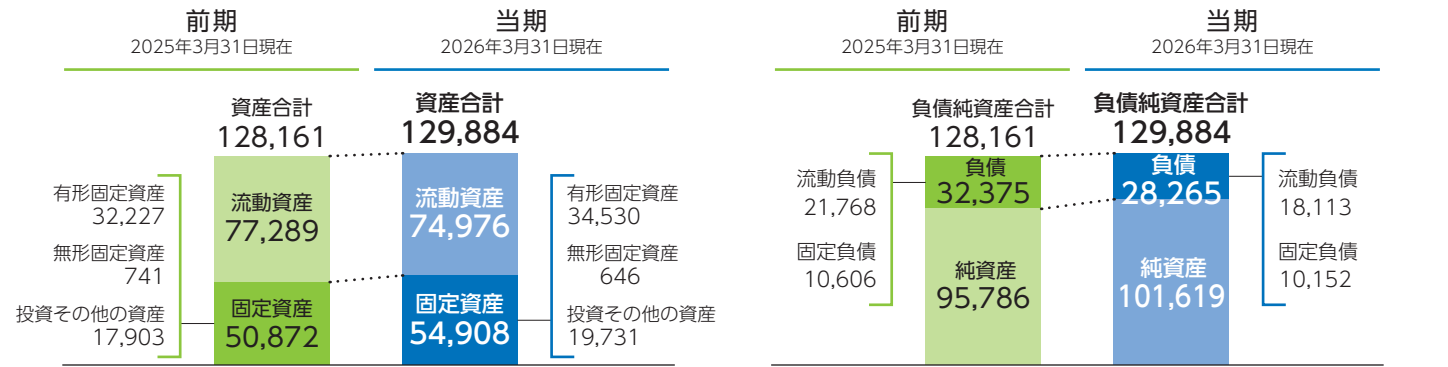
▶ 連結業績の推移 | Consolidated Financial Results





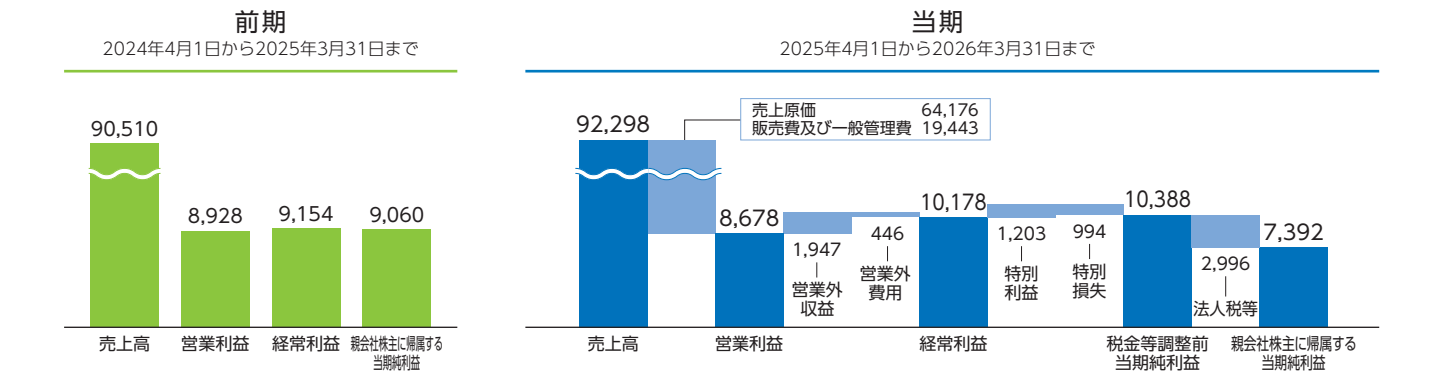
連結貸借対照表の概要

(単位:百万円)



連結損益計算書の概要

(単位:百万円)



トピックス

— Topics —

～ EV化の進展が新たな成長機会に ～ 当社製ドライブベルト+ドリブンプーリーが、 本田技研工業株式会社様における初の電動モーターサイクル「WN7」に採用

当社製の高性能タイミングベルトおよびドリブンプーリーが、本田技研工業株式会社様における初の電動モーターサイクル「WN7」に採用されました。

三ツ星ベルトグループでは、自動車をはじめとするモビリティのEVシフトの潮流を“リスク”ではなく、大きな成長の“機会”と捉え、車両の電動化進展に応じた新たな製品開発と拡販に取り組んでいます。電動二輪車向け後輪駆動タイミングベルトや電動パワーステアリング(EPS)用ベルトなど、電動ユニット向け製品のラインアップを拡充することなどにより、2030年度までに内燃機関用ベルトの需要減少を上回る販売拡大を見込んでおります。

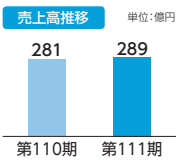


当社ウェブサイトでご覧いただけます
https://www.mitsuboshi.com/news/news_260306/

国内ベルト事業

289億75百万円

営業利益 73億38百万円



自動車部品分野では、売上高が減少しました。新車向け電動ユニット(EPSなど)駆動用ベルトの販売は堅調に推移しましたが、補修向け純正品の販売が減少したため、前年を下回る結果となりました。

産業機械分野では、売上高が増加しました。伝動ベルトの販売が農業機械、ロボット向けの需要復調により増加しました。また、樹脂コンベヤベルトの販売も物流業界向けを中心に順調に推移しました。

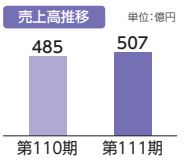


④ 送風機やHVAC(暖房・換気・空調)システム向けに開発された、環境貢献型製品[e-POWER® NX] 2025年度 省エネ大賞 省エネルギーセンター会長賞を受賞

海外ベルト事業

507億87百万円

営業利益 44億74百万円



自動車部品分野では、売上高が増加しました。四輪車向け電動ユニット(EPSなど)駆動用ベルトや、電動二輪車向け後輪駆動用ベルトなどの電動化対応製品の販売が堅調に推移しました。加えて、補修向けの販売についても、二輪車用変速ベルトを中心に各地域において増加しました。

産業機械分野では、売上高が増加しました。農用市場における新製品の投入や新規顧客の獲得策が奏功しました。また、東南アジアでは市中在庫の調整が進みました。



⑤ 食へのサポートに対応する、農業機械向け補修市場をターゲットにした新規ブランド[AGRIMAXSTAR]

建設資材事業

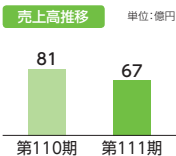


④ 廃棄物処分場の遮水を担い、環境保全に貢献する「吹付塗膜材」および「ミズシート」

建築分野向けでは、施工現場の人手不足の影響を受け、売上高が減少しました。土木遮水分野向けでは、前年に比べ大型の工事物件が少なかったことから、売上高が減少しました。土木防水分野向けでは、浄水場関連の工事物件が寄与し、売上高が増加しました。

67億69百万円

営業利益 88百万円



その他

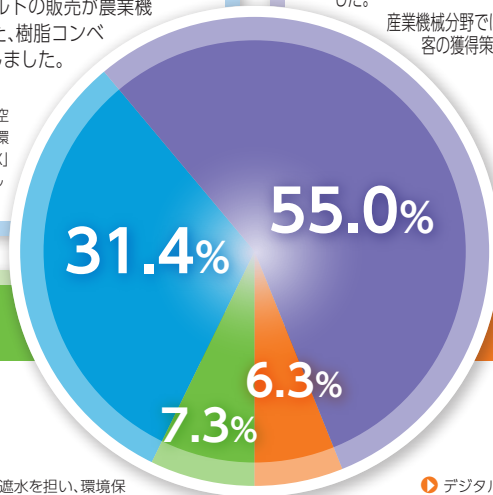
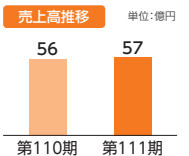


⑤ デジタルインベーションによって創出される新たな価値や社会の変化に対応する「導電・抵抗・絶縁ペースト」

報告セグメント以外のその他には、エンジニアリング ストラクチャルフォーム、電子材料、仕入商品などが含まれております。電子材料分野では、半導体及び電子部品向けの導電性ペースト材の新規用途の開拓や新規顧客の獲得が奏功し、売上高が増加しました。

57億65百万円

営業利益 3億64百万円



ネットワーク

Network

国内の生産・販売拠点

三ツ星ベルト株式会社

- 神戸本社
- 東京本社
- 神戸事業所
- 名古屋工場
- 四国工場
- 滋賀工場
- 綾部事業所
- 名古屋支店
- 札幌営業所
- 福岡営業所
- 広島事務所

三ツ星ベルトグループ会社

- 三ツ星ベルト販賣(株)
- 三ツ星コード(株)
- 三ツ星ベルト工機(株)
- 三ツ星ベルトコンベヤ(株)
- 三ツ星ベルト樹脂(株)
- 三ツ星ベルト技研(株)
- 三ツ星物流工産(株)
- ネオ・ルーフィング(株)
- エムエムコート(株)
- エム・ビ・エル・総合サポート(株)

三ツ星ベルト販賣株式会社

- 仙台営業所
- 北上営業所
- 山形営業所
- 秋田営業所
- 郡山営業所
- 札幌営業所
- 北関東営業所
- 新潟営業所
- 東京営業所
- 山梨営業所
- 神奈川営業所
- 静岡営業所
- 浜松営業所
- 金沢営業所
- 名古屋営業所
- 栗東営業所
- 神戸営業所
- 和歌山営業所
- 姫路営業所
- 四国営業所
- 岡山営業所
- 福山営業所
- 広島営業所
- 松江営業所
- 福岡営業所
- 熊本営業所
- 宮崎営業所
- 鹿児島営業所
- 沖縄営業所

海外の生産・販売拠点

- MBL (USA) CORPORATION
- MITSUBOSHI OVERSEAS HEADQUARTERS PRIVATE LIMITED
- PT. MITSUBOSHI BELTING INDONESIA
- PT. SEIWA INDONESIA
- STARS TECHNOLOGIES INDUSTRIAL LIMITED
- 蘇州三之星機帶科技有限公司
- MITSUBOSHI POLAND Sp. z o.o.
- MITSUBOSHI BELTING-INDIA PRIVATE LIMITED
- Mitsuboshi Belting Europe GmbH
- MOI TECH HONG KONG LIMITED
- 上海共星機帶國際貿易有限公司
- PT. MITSUBOSHI BELTING SALES INDONESIA
- MITSUBOSHI BELTING VIETNAM CO., LTD.
- MITSUBOSHI BELTING KOREA CO., LTD.
- MITSUBOSHI BELTING MIDDLE EAST FZCO

会社の概要 (2026年3月31日現在)

- 商号 三ツ星ベルト株式会社
Mitsuboshi Belting Ltd.
- 創業 1919年10月10日
- 設立 1932年10月10日
- 資本金 81億5,025万1,031円
- 従業員数 780名(連結:4,568名)
- 営業品目
 - ベルト 自動車用ベルト、産業機械用ベルト、OA機器用ベルト、搬送ベルト、その他ベルト
 - 建設資材 建築用防水シート、土木用遮水シート及び関連製品、土木防水工事の実施
 - その他 エンジニアリングストラクチャラルフォーム、電子材料、その他
- 事業場
 - 神戸本社 神戸市長田区浜添通4丁目1番21号 ☎(078)671-5071代表
 - 東京本社 東京都中央区日本橋2丁目3番4号 ☎(03)5202-2500代表
 - 神戸事業所 神戸市長田区浜添通4丁目1番21号 ☎(078)671-5071代表
 - 名古屋工場 愛知県小牧市大字西之島1818番地 ☎(0568)72-4121代表
 - 四国工場 香川県さぬき市津田町津田2893番地 ☎(0879)42-3181代表
 - 滋賀工場 滋賀県高島市マキノ町寺久保100番地2号 ☎(0740)27-1171代表
 - 綾部事業所 京都府綾部市城山町7番1 ☎(0773)43-3051代表
 - 名古屋支店 名古屋市中村区名駅3丁目19番14号 第2名古屋三交ビル4階 ☎(052)889-3925代表
 - 札幌営業所 札幌市豊平区豊平2条3丁目1番17号 ☎(011)841-9135代表
 - 福岡営業所 福岡市博多区板付1丁目3番1号 ☎(092)441-4474代表
 - 広島事務所 広島県廿日市市桜尾2丁目2番39号 ☎(0829)32-9223代表

役員 (2026年6月26日現在)

代表取締役社長兼 社長執行役員	池田 浩	上席常務執行役員	下村 徹
取締役兼 専務執行役員	熊崎 敏美	上席常務執行役員	高田 俊通
取締役兼 専務執行役員	又場 敬司	常務執行役員	出口 勲
取締役兼 常務執行役員	倉本 信二	常務執行役員	井之上 浩基
取締役兼 常務執行役員	竹田 和浩	執行役員	辻 政嗣
取締役	奥田 真弥	執行役員	山下 敏昭
取締役	三宅 由佳	執行役員	小阪田 広哉
取締役	辻 泰弘	執行役員	吉村 介秀
監査役 (常勤)	石田 和利	執行役員	内海 隆之
監査役	田中 純	執行役員	土肥 友也
監査役	滝口 広子	執行役員	松村 達也

(注) 1. 取締役奥田真弥氏、取締役三宅由佳氏及び取締役辻泰弘氏は、社外取締役です。
2. 監査役田中純氏及び監査役滝口広子氏は、社外監査役です。

会計監査人 EY新日本有限責任監査法人

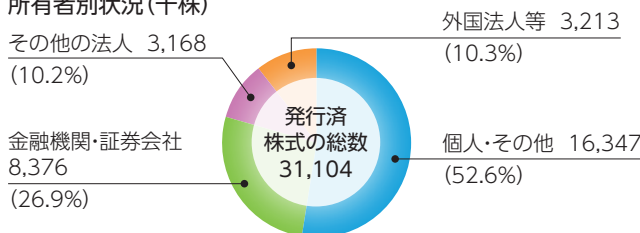
>> 当社ウェブサイトでも、最新のIR情報をご案内しております

<https://www.mitsuboshi.com>

株式の概況 (2026年3月31日現在)

1.株式

- 発行可能株式総数 130,000,000株
- 発行済株式の総数 31,104,198株
- 株主数 31,289名
- 所有者別状況(千株)



(注)個人・その他には自己株式3,136千株が含まれております。

2.大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,924	14.03
株式会社三菱UFJ銀行	1,170	4.18
星友持株会	1,132	4.05
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	806	2.88
三菱UFJ信託銀行株式会社	686	2.45
三ツ星ベルト社員持株会	557	1.99
株式会社三井住友銀行	542	1.94
三信株式会社	500	1.79
K I S C O 株式会社	412	1.48
小田 芳 裕	340	1.22

(注) 1. 当社は自己株式3,136千株を保有しておりますが、上記の大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式数を控除して計算しております。

株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 6月
- 単元株式数 100株
- 剰余金の配当の基準日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
- 上場金融商品取引所 東京証券取引所
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
同 連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話(通話料無料)0120-094-777
- 公告方法 電子公告により行います。
公告掲載ウェブサイトは、https://www.mitsuboshi.com/stockholder/denshi_koukoku.htmlに掲載しております。
なお、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。